

## 青木繁「海の幸」記念館 友の会だより 第13号 2018(平成30)年7月1日

発行：青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

会長：嶋田博信 副会長：小谷昭・島田吉廣 館長：小谷福哲（小谷家当主）

事務局長：愛沢伸雄（事務局：NPO法人安房文化遺産フォーラム）

〒294-0234 千葉県館山市布良 1256 青木繁「海の幸」記念館 ホームページ <http://aoki-shigeru.awa.jp/>

事務局 〒294-0036 千葉県館山市館山 1016-1 TEL&FAX: 0470-22-8271 Eメール [awabunka@awa.or.jp](mailto:awabunka@awa.or.jp)

開館日：土日（平日は事前の団体予約のみ）※維持協力金（入館料）：一般 200 円・小中高 100 円・友の会無料

＊ ＊ 友の会会員募集中！ 年会費 2,000 円 郵便振替口座 00150-6-616201 青木繁「海の幸」記念館 ＊ ＊

## 青木繁の絶筆「朝日」の複製画を制作

～青木繁の生誕記念日に除幕式～ 7月13日(金)10時



青木繁『朝日』  
佐賀県立小城高校  
同窓会「黄城会」蔵

『海の幸』『わだつみのいろこの宮』『海』『海景(布良の海)』に続く複製画シリーズは、28歳で早逝した青木繁が佐賀県唐津方面で最期に描いた『朝日』です。タイトルは後年命名されたものですが、北を向いた唐津湾では東の海を見ることはできず、これは青木繁の心象風景である布良の夕陽ではないかと考えられています。

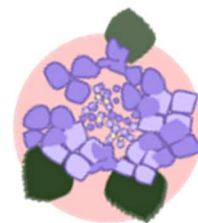
当会役員で、国内屈指のカラー印刷技術者でもある島田吉廣氏が、作品の傷みをコンピューター上で巧みにデータ修正し、さらに灼け色を引き算して、原画に忠実な色彩を再現しました。

青木繁の生誕記念日を祝って、7月13日(金)10時に除幕式を行ないます。当日は**入館料(維持協力金)無料**とし、皆様のご来場をお待ちしています。なお前日には、島田氏による「寺子屋講座」で制作秘話を聴くことができます。

### ＊ 青木繁「海の幸」記念館・小谷家住宅の催し ＊

#### ◇ アジサイまつり 7月13日～16日(金～月)

小谷家住宅の庭は、色とりどりのアジサイが咲き誇っています。青木繁とたねの縁を結んだアジサイの花を愛でながら、青木繁の生誕 136 年を祝いましょう。



#### ◇ 3つの“あゝ”の寺子屋講座 資料・お茶菓子代 300 円（友の会会員は無料）

3つの“あゝ”は、青木繁・安房節・アジの開きの頭文字をとって、旧富崎小学校で実践していた伝統学習。友の会メンバーが語り手や講師になって、お互いに学び合い楽しめる、漁村のまちづくり講座です。

第5回：7月12日(木)13:30～「複製画《朝日》の制作から青木繁作品を語る」島田吉廣氏（印刷技術者）

第6回：9月27日(木)13:30～「海辺の臨床美術を体験しよう」渡辺克雄氏（精神科医）

### ＊お知らせ＊

#### ＊ 布良崎神社 祭礼 7月21日(土) 10:30 祭典

16:00 神輿渡御 日没時：御浜くぐり神事(布良漁港)

「海の幸」のイメージソースといわれる布良崎神社祭礼の神輿。

20 時からは安房自然村広場で夜祭りも楽しめます。

#### ＊ 安房神社 1300 年祭 8月10日(金) 14:00～ 布良・駒ヶ崎神社

房総開拓神・天富命(アメノミコト)の上陸地、布良浜の駒ヶ崎神社で御浜出神事があります。小谷家住宅または布良崎神社から徒歩5分。翌日は安房神社にて、布良崎神社を含む合同十社の神輿入祭です。

#### ＊ 安房歴史文化研究会 9月22日(土) 14:00～ 館山市コミュニティセンター(予定) 資料代 200 円

講演会「青木繁《海の幸》の背景をめぐって」天野努氏（当会顧問・千葉県文化財保護協会会長）

寺崎武男『天富命祖神を偲ぶ』安房神社蔵



東京の女子美術大付属  
中学校2年生141人が  
このほど、館山市布良に

# 布良でスケッチツアー

女子美大付属中 2年生141人

館  
山



スケッチに取り組む生徒ら＝館山市布良で

スケッチツアーに訪れ、青木繁が海の幸を描いた聖地で、女子美大の名譽理事長の大村智氏は、海が描かれた「小谷家住宅」の保存活動に尽力した「NPO法人青木繁『海の幸』会」の理事を務めるなど大学と縁が深い。布良は明治を代表する画家・青木繁が愛した聖地で、女子美大の名譽理事長の大村智氏は、海が描かれた「小谷家住宅」の保存活動に尽力した「NPO法人青木繁『海の幸』会」の理事を務めるなど大学と縁が深い。

2泊3日の日程で訪れた生徒らは、初日はNPO安房文化遺産フォーラムの案内で、小谷家住宅、布良崎神社、布良漁港などを見学。2日目に1日ばかりで水彩画でスケッチに取り組む、小谷家の記念館やアシサイ港の風景、神社の鳥居越しの海などを思い思いにスケッチブックに描いた。

同中学校の担当教員は「これまでまなロケーションがあり、いろいろな絵を描くことができた。館山は青木をはじめ近代画家たちが愛した地域でも感じ取っていることが絵にも表れていた。来年もぜひ訪れて体験させたい」と話していた。

※ 青木繁「海の幸」記念館・小谷家住宅の催し ※

※ 開館は土日のみ、平日は要予約。



## ◇ 女子美術大学附属中学スケッチツアー作品展 7月28日(土)～9月2日(日)

会場：青木繁「海の幸」記念館、千里の風、安房自然村

梅雨の晴れ間の小さな漁村は、大勢の女子中学生で賑わいました。素晴らしい写生作品をお借りし、夏休みに展示します。生徒さんの入館料は無料サービスとします。ぜひご家族でご来訪ください。

## ◇ 青木繁オマージュ色紙展 10月6日(土)～11月11日(日)

女子美術大学の吉武研司名誉教授(元NPO法人青木繁「海の幸」会理事)の発案により、青木繁「海の幸」記念館の運営を支援するために、御高名な美術家の皆様によるチャリティの色紙展を開催します。

## ◇ 神話の里のシーサイドセラピー(海岸浴)& 浜そうじ

10月14日(日) 9:30～12:00 集合：布良崎神社

「アイドの浜はぼくらの海水浴場」と青木繁が絶賛した阿由戸の浜は房総開拓神・天富命(アメノミコト)が上陸したとされる神話の里です。

青木繁が歩いた漁村の路地をめぐり、深呼吸をしながら、景観美しい浜辺で貝殻とゴミを拾いましょう。



## ◇ 江戸人形浄瑠璃を楽しむ会 『奥州安達ヶ原 袖萩祭文の段』 鑑賞料 1,000 円 要予約

11月23日(祝) 第一部 10:00／第二部 13:30 定員各 40 人 申込:090-3218-3479 河辺

江戸人形浄瑠璃を保存する会(代表:中込功)による3度目の上演。小谷家住宅が趣深い芝居小屋となり、人形とは思えない情感豊かな芝居は感動的です。源氏に滅ぼされた奥州安部一族の壮絶な復讐劇。



## \* 友の会レポート \*

青木繁「海の幸」記念館・小谷家住宅（館山市指定文化財）は、修復を経て開館してから2年が経ちました。毎週土日の一般公開に加え平日の団体予約で、2017年度の開館日数は年間178日、入館者は2,845名でした。スケッチツアーをはじめ、戦争遺跡や里見氏城跡など多様な文化遺産を組み合わせた「館山まるごと博物館」のスタディツアーが好評で、年間45団体・1,226名のスタディツアーが来訪しました。「友の会」会員は入館料無料（平日予約は有料）ですので、受付でその旨お声がけ下さい。

・女子美術大学 ・女子美術大学短期大学部 ・中央学院大学法学部 ・明星大学教育学部 ・千葉大学教育学部  
・琉球大学工学部大学院 ・昭和女子大学歴史文化学科 ・東京成徳大学 ・専修大学 首都大学東京  
・館山総合高校観光の学び ・東葛飾高校リベラルアーツ講座 ・若松高校教員 ・館山市立房南小学校  
・麻布中学 ・渋谷幕張学園中学 ・館山市那古わくわく健康塾 ・生涯大学南房学園 ・千葉自然学校シニア大学  
・南房総市三芳生涯学習推進員 ・南房総市社会福祉協議会 ・花の谷クリニック ・我孫子市教育委員会  
・筑波大学附属駒場歴史を歩く会 ・トスラブ館山 ・とけ9条の会 ・コープみらい ・年金者組合印西支部  
・葛飾退職教職員の会 ・千代田区退職者の会 ・臼井文化懇話会 ・俳句結社「浮巢」 ・NPO法人江戸連  
・東海汽船高速ジェット船江の島便ツアー ・ホテル洲崎風の抄従業員研修 ・日本観光連盟ファミトリップ …など

ささやかな民間運営のため、記念館の受付・展示・案内をはじめ清掃・庭園管理や記念碑周辺の草刈りなどは、ボランティアスタッフの奉仕により行なわれています。全国から趣旨に賛同して下さった「友の会」（年会費2,000円）は430名を超え、活動を支えて下さっています。皆様からいただいた会費やご寄付、維持協力金（入館料）は下記のとおり有益に活用させていただいております。

とくに昨年は特別事業として、入口の坂道舗装整備や古時計の修理などを実施しました。また当主を中心にメンバーが力を合わせて、寄贈された椿の植樹や庭園整備、古井戸の修復なども行なっています。

## \* 平成29年度会計報告 \*

| 【一般会計】      |           |  |            |           |  | 【特別会計】      |         |
|-------------|-----------|--|------------|-----------|--|-------------|---------|
| Ⅰ 収入の部      |           |  | Ⅱ 支出の部     |           |  | Ⅰ 収入の部      |         |
| ・友の会 会費     | 647,000   |  | ・記念館管理費    | 189,567   |  | ・前年度積立金累計   | 172,098 |
| ・維持協力金(入館料) | 489,200   |  | ・スタッフ経費    | 345,945   |  | ・受取利息       | 0       |
| ・寄付金        | 508,851   |  | ・企画行事      | 119,719   |  | ・一般会計からの繰入金 | 500,000 |
| ・その他収入      | 296,951   |  | ・環境整備      | 77,745    |  | 収入合計        | 672,098 |
| ・受取利息       | 2         |  | ・室内整備      | 72,463    |  |             |         |
| ・前期繰越金      | 259,224   |  | ・事務局費      | 100,000   |  | Ⅱ 支出の部      |         |
| 収入合計        | 2,201,228 |  | ・ホームページ管理費 | 13,000    |  | ・修復費        | 0       |
|             |           |  | ・火災保険      | 100,090   |  | ・特別事業       | 221,940 |
|             |           |  | ・旅費交通費     | 23,240    |  | ・小谷家納税負担金   | 0       |
|             |           |  | ・印刷費       | 69,950    |  | 支出合計        | 221,940 |
|             |           |  | ・消耗品費      | 38,875    |  |             |         |
|             |           |  | ・通信郵送費     | 84,450    |  | Ⅲ 特別会計残高    |         |
|             |           |  | ・渉外会議費     | 110,972   |  |             | 450,158 |
|             |           |  | ・予備費       | 133,272   |  |             |         |
|             |           |  | ・特別会計への繰入金 | 500,000   |  |             |         |
|             |           |  | 支出合計       | 1,979,288 |  |             |         |
|             |           |  |            |           |  |             |         |
|             |           |  | Ⅲ 次年度繰越金   | 221,940   |  |             |         |

### ◎イオンの イエローシートキャンペーン

イオン館山店では 毎月11日  
買物時の黄色いレシートを、店内  
の【青木繁「海の幸」記念館】BOX  
に入れると、年間合計額の1%が  
活動支援金となります。

昨年度は **18,300 円**が贈られ  
ました。御礼申し上げます。



\* ご協力ありがとうございました。 会費未納の方は同封の伝票にてご入金をお願いいたします。  
郵便振替口座 00150-6-616201 青木繁「海の幸」記念館

### ◎ 館山市ふるさと納税 について

館山市ふるさと納税では、「小谷家住宅の保存・活用に関する事業」を指定して寄付し、青木繁「海の幸」記念館を支援できる制度があります。昨年度は **36 件 840,000 円**の温かいご献金がありました。ありがとうございます。この基金は館山市との協議により、維持修復等の補助事業として活用させていただきます。

寄付額の 2,000 円を超える部分については、一定の限度額まで所得税と個人住民税を合わせて控除が受けられる仕組みとなっています。また、1 万円以上の寄付に対しては、金額に応じて魅力的なお礼の品を選ぶことができます。詳細は、①館山市役所 0470-22-3163 に問合せ (<http://www.city.tateyama.chiba.jp>) または ②ポータルサイト「ふるさとチョイス」よりご確認のうえ、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

◎ NPO法人青木繁「海の幸」会の皆様、長い間、ありがとうございました。  
解散後の「海の幸」会から多くの方が、当保存会の「友の会」へ入会して下さいます。  
引き続き、温かいご支援に感謝しております。皆様のご来館を心よりお待ちしております。

房日新聞 2018. 2. 28付



小谷家を前に記念誌を手にする海の幸会や地元の関係者ら＝館山市布良で

青木繁が「海の幸」を「家住宅の修復、保存に向  
描いた館山市布良の小谷」を、全国の画家で組織し

## 小谷家の都内で式の翌日には有志が館山訪問 修復・保存

# 目的達成で「海の幸」会解散



大村理事長に感謝状を手渡す金丸市長＝都内で

た「NPO法人青木繁『海の幸』会（大村智理理事長）が、当初の目的を達成したとして、22日に東京都内で解散式を行った。翌23日には、会員有志が館山を訪れ、公開されている小谷家を見学した。

海を幸を生んだ小谷家を後世に残そうと、全国の画家、美術関係者で平成22年に発足した団体で、ノーベル賞受賞者の大村氏が理事長。

小谷家、地元保存会、市と協力、連携して修復、

保存に向けた運動を展開。会では広く全国に向けて寄付を呼び掛け、全国の画家に協力を求めたチャリティー巡回展などでも資金を集め、地元保存会の募金、市の補助金を合わせて、管理棟建設を含めた総工費4300万円を集め、修復、公開を実現した。

同会によると、会の運動に賛同した会員は約700人。大村氏も個人で多額の寄付、石橋財団も1200万円助成しており、同会の呼び掛けで集まった寄付は約3500万円になったという。

小谷家は2年がかりの修復で平成28年4月、「青木繁『海の幸』記念館」としてオープン。1月末現在で来場者は5000人を超え、多くの訪問客でにぎわいをみせており、会では当初の目的は達成したとして、活動をまとめた記念誌発行をもって解散した。

解散式は「快傑会」の名称で都内であり、大村理事長ら130人が参加。式には館山市の金丸一市長も出席し、「海の幸」の活動なくして、小谷家の修復はできなかった」と謝辞を述べ、大村理事長に感謝状を手渡した。

翌日には、当初から活動に関わる同会の吉岡友次郎事務局長、吉武研司理事ら会員有志14人が、小谷家を訪れた。吉岡事務局長は「吉武さんとの地に訪れ、保存をした」と動き出し、18年になる。小谷家が修復されたこのような形で公開され、こんなにうれしいことはない。青木繁も喜んでいられるはず」と笑顔。

解散にあたり「（小谷家を修復するという）会の目標は達成し、ここで句読点を打つことになった。会員には記念誌を配布し、地元の保存会への協力をお願いした。今後は会員が個々に保存会のメンバーに加入し、地元の保存、管理を支援する形にしたい」と語った。

現当主で記念館館長の小谷福哲さんは「皆さんのおかげでここまで来る事ができた。会員の皆さんの思いを受け止め、今後も末永く、保存、公開の活動を続けていきたい。訪れた人に、青木がここにいて、海の幸を描いたという雰囲気、空気を感じてもらえるようにしたい」。先代の小谷栄さんは「修復され多くの方に見に来てもらって、うれしいね」と喜んでいました。

## ブリヂストン美術館展

- \* 北海道立近代美術館 …終了…  
4月21日(土)～6月24日(日)
- \* 久留米市美術館  
7月14日(土)～9月9日(日)
- \* ひろしま美術館  
10月13日(土)～12月16日(日)

← 「海の幸」が全国巡回で見られます！